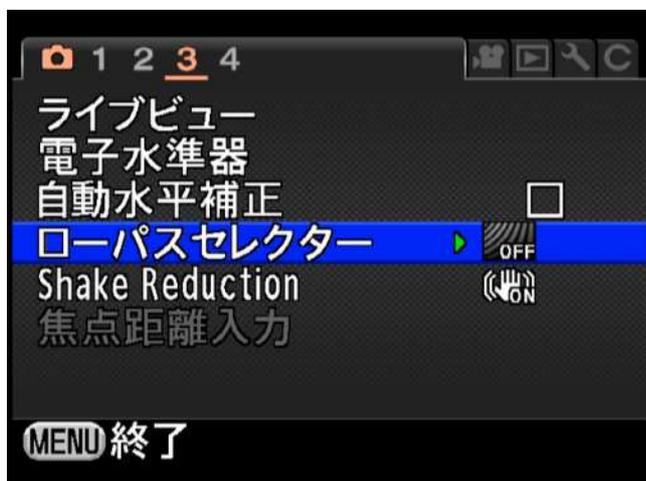


K-3 ファームウェアアップデートで追加される「ローパスセクターブラケット機能」について

[1] カメラの電源スイッチを ON にし、「MENU」ボタンを押します。

撮影モードは、B(バルブ)モード以外でご使用ください。

[2] 「撮影メニュー(カメラマーク)3」から、十字キーで「ローパスセクター」を選択します。



[3] 十字キー「右」を押すと、下画像のように表示されます。



[4] 表示された枠内には、上から順に

「OFF」

「TYPE1」

「TYPE2」

「ブラケット撮影(文字無)」

の4種類が表示されていますので、十字キーで「ブラケット撮影(文字無)」を選び、「OK」ボタンを押します。



「OK」ボタンを押した直後の状態

[5] 「MENU」ボタンを押して「MENU 画面」を終了し、通常通り撮影をします。

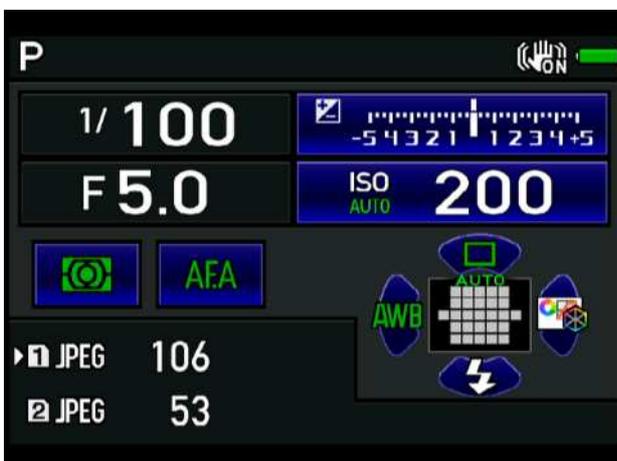
シャッターボタンを1度押すと3回続けてシャッターが切れて、「OFF」「TYPE1」「TYPE2」の順に撮影します。

ローパスセクターブラケット機能をご使用頂く際は、以下の点についてご注意ください

- ・ローパスセクターブラケット撮影でご使用頂けるドライブモードは、「1コマ撮影」・「セルフタイマー(2秒)」・「セルフタイマー(12秒)」・「リモコン(即時リリース)」・「リモコン(3秒後リリース)」です。
- ・HDR撮影時は、ローパスセクター機能が自動的にオフになります。
- ・撮影モード「B(バルブ)」の場合とアストロトレーサー機能使用時は、ローパスセクターブラケット機能はご使用頂けません。

上記、[1]～[5]の設定方法の他に、コントロールパネル画面から短いステップで設定する方法もあります。

[1] カメラの電源を入れます。背面画像モニターには「ステータススクリーン」が表示されます。



[2] ステータススクリーン表示の状態ですべての項目が「INFO」ボタンを押すと、「コントロールパネル」が表示されます。



[3] 上画像では「感度 AUTO 設定」が選択されています。

十字キーを使用し、画面の右下位置にある「ローパスセクター」を選択します。



[4] 「ローパスセクター」選択後、後電子ダイヤルを右に回し、

「OFF」 「TYPE1」 「TYPE2」 「ブラケット撮影」 (以降繰り返し)

の順で変更できます。

この設定方法の場合は OK(決定) ボタンや MENU ボタンを押さなくても設定変更した状態が記憶されていますので、変更後に即時撮影する事が可能です。